

職 務 経 歴 書

2015年11月15日現在

氏名：キャリア太郎

職務要約

株式会社〇〇に新卒入社して〇年、システムエンジニア職として自治体／金融システムの開発・設計・保守業務に従事してきました。自身のスキル向上はもちろんの事、PM担当として様々な部署との関係を密にしながら、協力を引き出す事を意識して仕事を進めました。大規模案件・メンバーのマネジメント経験を活かして、入社後は即戦力として活躍したいと考えております。

職務経歴

株式会社〇〇〇〇 20XX年XX月～現在

- ・事業内容：ソフトウェア・情報処理（東証一部上場）
- ・資本金：xx億円 従業員数：xx名

期間	業務内容	職位
20XX年XX月 ～20XX年XX月	新人研修	
20XX年XX月 ～現在	システム部公共システム課 配属 【所属・職位】 ・20XX年X月～20XX年X月 自治体プロジェクトメンバーとして、プログラミング・テストを担当 ・20XX年X月～20XX年X月 自治体プロジェクトPLとして、詳細設計・テストを担当 ・20XX年X月～20XX年X月 金融プロジェクトPMとして、全体設計・工程マネジメントを担当 【担当業務】 ■自治体・金融システムの開発 地方自治体・金融システム開発チームの一員として、開発・設計・保守業務に従事。 プログラミングと管理系システム構築技術、保守・運用管理ノウハウを習得。 【主な開発実績】 ・資産運用／管理システム 【主な開発環境】 UNIX／Windows NT COBOL／C	20XX年 主任に昇格 20XX年 課長代理に昇格

活かせる経験・知識・能力・開発言語

- ・ C/C++/Java/COBOL
- ・ TOEIC780点（20XX年）
- ・ 基本情報処理技術者（20XX年）
- ・ Word、Excel、PowerPoint、AccessなどのPCスキル

自己PR

【関係各所から協力を引き出し、組織で戦うリーダーシップが強み】

入社以来〇年間、システムエンジニア職としてシステム開発の上流から下流まで携わってきました。大きく携わったプロジェクトは2件で、自治体向け/金融企業向けプロジェクトと、大規模かつミスが許されない案件に取り組んでいました。特にPMとして携わった金融プロジェクトは総勢150人規模の案件で、クライアントはもちろん、上司やメンバー、委託先企業など様々な部署に掛け合い、協力を引き出す事を意識して仕事を進めました。

その結果、大規模プロジェクトにも関わらず、他プロジェクトに比べ納期を2ヶ月以上も短縮する事ができた上に、追加システム投資を頂く事になりました。社内からは「こんなに安定的に成果を出せたプロジェクトは初めてだ。PMとして〇〇さんが頑張った成果だね。」と嬉しい言葉を頂きました。

これらの経験から、関係各所から協力を引き出して、組織全体で戦うリーダーシップを得たと感じています。

貴社に入社した暁にも、組織で成果を出せるように関係各所と連携しながらプロジェクトを遂行できるようなリーダーを目指したいと考えております。どうぞ、宜しくお願い致します。

志望動機

〇〇領域のマーケットを、上流から下流までシェアを広げていく貴社戦略に将来性を感じております。入社以来システムエンジニア職に従事しておりますが、複数の業界を担当する中で、貴社の〇〇領域に特化した△△サービスの開発・運用に携わりたいと考えて、今回の応募に志望致しました。

前職ではPM職として、大規模案件・メンバーのマネジメント経験もあり、入社後は即戦力として活躍したいと考えております。

是非、面接の機会をいただければと思います。何卒よろしくお願い申し上げます。

以上